

Sustainability Report

2022



SCII

Creating a Better Future



CONTENT

はじめに
サステナビリティへの歩み
重点分野

1. 地球への思いやり

- 水の節約、再処理、地面に戻す
- すべての人に持続可能なエネルギーを
- 気候変動とその影響に対処する
- 土壌の保護と持続可能な利用を促進する

2. 人への思いやり

- すべての人の健康と福祉を推進する
- 男女共同参画の実現
- すべての人に学 の 機会を提供する

3. 地域社会への配慮

- 持続可能な未来を創る
- 雇用機会の創出と質の高い教育

はじめに

2022年、SCIIは、より環境に優しく、より健康的な世界を創るというビジョンを追求し続けました。前回のサステナビリティレポートに記載した目標や実績は、さらに拡大され、強固なものとなっています。私たちは、自然環境の保護と回復、そしてすべての従業員と経営陣にとって健康的で公平な職場づくりに引き続き取り組んでいきます

国連が策定した「持続可能な開発目標（SDGs）」は、すべての人に有意義な機会を提供する、より環境に配慮した未来を形作るという当社の意図と強く関連しています。

私たちは、社会的・経済的プログラムを通じて人々に長期的な利益をもたらすには、サステナビリティの進展に依存すると考えています。そのため、私たちは、地域社会や自然環境が直面する課題に取り組むことに重点を置いています。人、地球、社会が繁栄しない限り、企業の繁栄はありません。SCIIは、環境と人間の労働力を向上させ、教育機関と協力し、地域社会に力を与えることができると信じています。

2022年を通して、私たちのキャンパスは最高水準のサステナビリティを維持し続けました。私たちは、公害防止委員会から最高のクリーンキャンパス認定である「グリーン・ステータス・カテゴリー」を保持しました。今後も、二酸化炭素排出量を最小限に抑え、従業員の健康と生産性を促進することで、環境と社会の持続可能性における卓越性を維持・向上させるよう努めていきます。

サステナビリティへの歩み

2022年も引き続き、持続可能な実践を必要とする重要な領域として、「私たちの地球」「私たちの人々」「私たちのコミュニティ」という3つの大きなテーマに力を注いでいます。

SCIIの事業活動において、環境的に持続可能で社会的責任のある方法で事業を行うことは非常に重要です。

地球への思いやり



より環境に配慮した未来に向けた、当社のサステナビリティへのコミットメントと詳細な計画についてご紹介します。私たちが環境サステナビリティのために重視している分野は次の通りです。

- 水と土の保全
- エネルギーの節約
- 廃棄物の削減とリサイクル
- 気候変動への対応

人への思いやり

私たちは、従業員が新しいレベルのITスキルを身につけることを奨励しています。私たちが人材のケアに力を入れている分野は、以下の通りです。

- 従業員の健康と幸福の確保
- すべての人に学習機会を提供する
- 能力開発を可能にする
- ジェンダーギャップをなくす



地域社会への貢献



私たちは、才能はどこにでもあるが、機会はそうはないことを知っています。誰もが、需要のある仕事を追求し、生活を向上させるために、技術、スキル、機会を利用する必要があります。コミュニティが成長することは、組織と社会の双方にとって有益なことです。このことを念頭に置き、私たちはコミュニティを向上させるための目標を定めています。

- 持続可能な未来を創る
- 才能を伸ばす
- 大学と連携する
- 質の高い教育を提供する

本報告書では、SCIIでの活動に特化した主な目標・ターゲットを抜粋しています。SDGsのターゲットと指標に関する詳細な情報は、国連のウェブページでご覧いただけます。
URL; <https://sdgs.un.org>

重点分野

目標	現在の実績	国連SDGs
<p>地球への思いやり</p> <p>エネルギーを節約し、地球を救う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ すべての水需要の完全自給自足 ✓ 水位を維持するため、キャンパス内に貯水池を設置 ✓ 水の使用量を最小限に抑える点滴灌漑方法 ✓ 自然光と自然の涼風の活用により電気使用量を削減 ✓ 20%のCFL照明をLEDに交換。 ✓ STP半固形汚泥をキャンパス敷地内の肥料としてアップサイクル化 ✓ 化学肥料の必要性をなくし、敷地からの流出を防ぐ ✓ 植物を植えることによる表土の保全 ✓ リデュース、リユース、リサイクルの概念を組織内に適用 	   
<p>人々への思いやり</p> <p>すべての人に有意義な機会を提供する未来を形作る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今年から全職員に支給される健康保険と傷害保険を増額 ✓ 100%禁煙のキャンパス ✓ 新入社員や学生を対象とした数多くの研修プログラム ✓ 採用、昇進などにおいて、性別、セクシュアリティ、信仰、カースト、身体能力などによる差別は一切なし ✓ 産休から復帰した女性へのサポートを実施 ✓ 女性の強力なリーダーシップの積極的な推進 	   
<p>地域社会への配慮</p> <p>包括的で持続可能な経済成長の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 産業界訪問を通じて、専門学生に企業環境に触れる機会を提供 ✓ 地元専門学校との連携範囲の拡大 ✓ 最高レベルの情報保護とセキュリティの継続的な実践 ✓ 地域振興のための新たなビジネスチャンスの創出 ✓ 地元大学生との共同研究開発プロジェクト 	   

地球への思いやり

-省エネ、地球温暖化防止

関連する国連SDGsの目標



すべての人が水と衛生設備を利用でき、持続可能な管理ができるようにする

清潔で安全・安心な水資源へのアクセスは、あらゆる組織やコミュニティにとって不可欠な条件です。

6.3 2030年までに、汚染を減らし、投棄をなくし、有害な化学物質や材料の放出を最小限に抑え、未処理の廃水の割合を半減し、リサイクルと安全な再利用を世界的に大幅に増やすことによって、水質を改善する。

6.4 2030年までに、すべてのセクターで水利用効率を大幅に高め、淡水の持続可能な取水と供給を確保し、水不足に対処し、水不足に苦しむ人々の数を大幅に削減すること。

6.6 2030年までに、山、森林、湿地、川、帯水層、湖など、水に関わる生態系を保護・回復する。



すべての人が、安価で信頼でき、持続可能な近代的エネルギーにアクセスできるようにする

7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスに占める再生可能エネルギーの割合を大幅に増加させる。

7.3 2030年までに、世界のエネルギー効率の改善率を2倍にする。



気候変動とその影響に対処するための緊急行動をとる

人間の活動や組織によって引き起こされる気候変動は、人々と環境に大きなリスクをもたらしています。

13.3 気候変動に対応するための知識と能力の構築。SDG12 持続可能な消費と生産のパターンの確保。

12.4 2030年までに、化学物質とすべての廃棄物のライフサイクルを通して、合意された国際的な枠組みに従って環境に配慮した管理を行い、大気、水、土壌への放出を大幅に削減し、人の健康と環境への悪影響を最小にする。

12.5 2030年までに、予防、削減、リサイクル、再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。



陸域生態系の保護、回復、および持続可能な利用の促進

陸上での豊かな生活は、私たちがこの地球上で生活するための基盤です。私たちは皆、地球の生態系の一部であり、森林伐採、自然生息地の喪失、土地の劣化などを通じて、生態系に深刻なダメージを与えてきました。

15.3 2030年までに砂漠化と闘い、劣化した土地と土壌を回復させ、土地劣化ニュートラルな世界の実現に努力する。



水を大切にする

SCIIのあるインド・トムクールをはじめ、世界の多くの地域で、きれいな淡水は希少な資源となっています。そのため、私たちはこの重要な資源を再利用し、補充するためのいくつかの主要な取り組みを続けています。その中には、水の消費効率を高め、施設からの流出をなくすための取り組みも含まれています。



雨水利用

雨水利用は、水資源保全のための重要な取り組みです。地下水を汲み上げる池や、排水溝、15万リットルの雨水タンクなどを設置し、水資源の確保に努めています。2022年を通して、私たちはすべての水需要を完全に自給し、外部からの水供給に依存しない状態を維持しています。

< 現在の実績 >

- ✓ 水に関するすべてのニーズを満たす完全な自給自足
- ✓ 地下水を維持するためのキャンパス内の貯水池
- ✓ 水の使用量を最小限に抑える点滴灌漑方式

今年は大雨のため、300万リットル以上の雨水を地下水貯水池に貯めることができました。この雨水利用は、地下水への還元を通じて、当社だけでなく、周辺地域にも貢献しています。このように、SDGsのターゲット6.3、6.4、6.6に向けた取り組みを続けています。



地下水貯水池

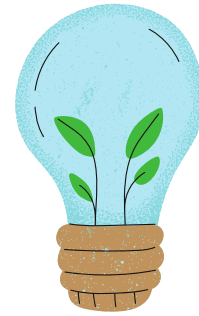


雨水貯水池



すべての人に持続可能なエネルギーを

国連SDGsの目標7は、すべての人が安価で信頼できる持続可能なエネルギーへのアクセスを確保することを目指しています。SCIIは、白熱電球や管球を効率的で長寿命のLED照明に交換することで、目標7.3のエネルギー消費の効率化に貢献します。現段階では、ほぼ20%の照明をLED電球に交換しています。



省エネルギー

< 現在の実績 >

- ✓ 自然光と自然の涼風の活用により電気使用量を削減
- ✓ CFL照明の20%をLEDに交換

また、SDGsのターゲット7.2で示されているように、再生可能エネルギーの必要性を認識しています。そこで、私たちのキャンパスでは、太陽光発電や風力発電による電力の利用を検討しています。このプロジェクトは近い将来開始され、2025年までにエネルギー需要の少なくとも30%を満たす予定です。



ガラス窓



オフィス全体に広がる自然光



気候変動とその影響に対処する

私たちの日常生活や産業界の習慣は、地球環境に深刻なダメージを与えています。SCIIは、有害廃棄物の削減と持続可能なリサイクルを通じて、生物圏の保護と取り返しのつかない環境破壊の防止に貢献します。



廃棄物の削減とリサイクル

今年も、施設内の廃棄物管理に対する徹底したアプローチを継続しました。2021年と同様に、国連SDGs12への取り組みは、廃棄物の防止とリサイクルに特に重点を置いており、ターゲット12.5と密接に連携しています。SCIIでは、廃棄物の分別プロセスに則り、すべての生ゴミはキャンパス内で堆肥化・リサイクルされ、埋立地へ送られる廃棄物の量を劇的に減らしています。

< 現在の実績 >

- ✓ STP半固形汚泥をキャンパス内の堆肥として再利用
- ✓ 化学肥料が不要になり、敷地からの流出も防げる
- ✓ 汚泥の処理に化学薬品を使用しない

下水道廃棄物処理

施設内で発生する廃棄物には、敷地内の下水処理場（STP）から出る半固形状の汚泥も含まれます。この汚泥は処理され、化学肥料を必要としない景観のための肥料として使用されています。

有機廃棄物による堆肥化

2022年まで、私たちはオフィスの敷地内で有機栽培の方法を維持してきました。STP廃棄物を肥料として再利用し、土壌汚染を減らすという私たちの取り組みは、SDG12の多くの側面、特に目標12.4と合致しています。



有機廃棄物による堆肥化



下水処理場- 水の再利用

電子廃棄物、その他の廃棄物の廃棄・リサイクル

電子廃棄物は、その処理が不十分な場合、有害な成分を含んでいる可能性があります。深刻な健康被害をもたらす可能性があります。電子廃棄物の多くは都市部で発生しており、回収率やリサイクル率を向上させ、埋立地に入る電子廃棄物の量を減らすことで、都市生活の副産物として管理することが必要である。



2022年、すべての電子機器廃棄物は分別され、適用される法的要件に沿って認定リサイクル業者に引き渡されました。このプロセスには新たなステップが含まれますが、SCIIの廃棄物処理に対する良心的なアプローチにより、より多くの割合の電子機器廃棄物が埋立地に運ばれることなく、リサイクルされることが保証されました。



例年通り、社内イベントで余った食品はすべて極貧の子どもたちへの給食として寄付しました。



オフィスでは、不要なゴミを出さないために、再利用可能なお皿やカップ、カトラリーの使用を引き続き義務付けています。



2022年も、キャンパスから出るすべてのリサイクル品を労働者に提供し、その販売によって利益を得ていました。これにより、私たちの事業から発生する埋立量を大幅に削減するとともに、労働者たちにも副収入をもたらしました。

土壌の保護と持続可能な利用を促進する

世界の多くの地域で、生物多様性に重要な土地に公的な保護が与えられるようになり、進展が見られます。しかし、食料、エネルギー、住居などの競合する圧力により、土地の劣化が進み、陸域の生物多様性は驚くべき速さで失われています。



土壌の保全

SCIIでは、植物の生育、動物の生息、微生物など、陸上生態系における土壌の基本的な役割を認識しています。SDGsの目標15.3に基づき、キャンパスの表土の健全性と豊かさを維持することに重点を置いて、土壌保全に取り組んでいます。

< 現在の実績 >

- ✓ 表土を守るための対策がとられている
- ✓ 土壌を健全に保つための技術と実践（合成肥料と農薬の使用の廃止）

土壌はSDGsの中心であり、その達成の基礎となるものです。



SDGs達成のための土壌の役割

表土を守るための対策

今年、私たちはキャンパスとその周辺的环境悪化を防ぐという最終目標のもと、土壌の保護に向けた取り組みを行いました。表土は通常、風による侵食と、降水や過剰な散水による流出の2つの手段で失われます。

SCIIでは、土壌の損失を防ぐために、草を蒔き、木や低木を植えるという対策を行っています。これらの植物は、余分な水分を吸収し、雨や強風、人の往来による影響から表土を保護します。また、植物の根は土壌を固定し、水の流出を防ぎます。これは、SDGsの目標15.3の達成に貢献する、緑と生態系の維持につながります。



土壌の損失を防ぐ強い根系

合成肥料と農薬の使用を廃止

一般的に合成肥料は、土に栄養分を加えて植物の成長を促進するために使われます。しかし、これは土壌に害を与える可能性があります。SCIIでは、土壌のミネラルや栄養素を維持するために、有機的なアプローチをとっています。合成物質ではなく、肥料、堆肥、腐葉土を使用して土壌の肥沃度を向上させています。2021年と同様に、すべての生ゴミがキャンパス内で堆肥化され、リサイクルされるよう、廃棄物の分別プロセスを継続しています。



堆肥としての落ち葉や緑色の廃棄物

人への思いやり

-すべての人に有意義な機会を提供する未来を形作る

関連する国連SDGsの目標



あらゆる年齢層の人々の健康的な生活と幸福の増進を確保する

- 3.8 経済的なリスク保護、質の高い必須医療サービスへのアクセス、安全で効果的かつ質の高い必須医薬品とワクチンへのアクセスを含むユニバーサル・ヘルス・カバレッジをすべての人に達成する。
- 3.a 必要に応じて、すべての国において、タバコの規制に関する世界保健機関枠組条約（WHO Framework Convention on Tobacco Control）の実施を強化する。



女平等を達成し、すべての女性と少女に力を与える

- 5.1 あらゆる場所で、すべての女性と女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
- 5.5 政治、経済、公的生活のあらゆるレベルの意思決定において、女性の完全かつ効果的な参加と、リーダーシップの機会均等を確保する。



包括的で公平な質の高い教育を確保し、すべての人に生涯学習の機会を促進する。

- 4.3 2030年までに、すべての男女が、大学を含む技術・職業・高等教育への安価で質の高い平等なアクセスを確保する。
- 4.4 2030年までに、雇用、ディーセント・ジョブ、起業のための技術・職業スキルを含む関連スキルを有する若者と成人の数を大幅に増加させる。



すべての人の健康と福祉を推進する

あらゆる世代の人々の健康な生活を確保し、幸福を促進することは、持続可能な開発にとって不可欠です。COVID-19のパンデミックは世界経済を不安定にし、世界中の何十億もの人々の生活を根底から覆しました。そのような影響に加え、職場の健康状態の悪化は、持続可能な経済成長に悪影響を及ぼす可能性があります。労働安全衛生への投資は、組織が長期的な経済的利益を得るのに役立ちます。



安全で楽しい職場づくり

2022年、私たちは組織内で健全なワークカルチャーを育み続けてきました。私たちは、従業員が自分たちの福利厚生をサポートする企業を高く評価し、仕事の満足度が企業の成功に直接結びつくことを認識しています。そのため、さまざまな方法で従業員の健康と福祉を促進しています。

SCIIは、社員が健康で幸せな、有意義な生活を送ることができるような環境をつくり、維持します。SCIIは、従業員のスキルアップ、職場環境、ワークライフバランスの3つに重点を置いています。

< 現在の実績 >

- ✓ 職員に健康保険と傷害保険を提供する
- ✓ 100%禁煙のキャンパス
- ✓ 社員がより良い方法で学べるよう、サポートする環境です。
- ✓ レクリエーション、エクササイズ、リカバリーの機会を全社員に提供

職員に健康保険と傷害保険を提供

SCIIでは、安全で効果的な健康保険を普遍的に利用できるようにすることを目指す、国連SDGsのターゲット3.8の重要性を認識しています。2022年、私たちは例年通り、スタッフに健康保険、団体傷害保険、6ヶ月の出産休暇を提供しました。

100%禁煙のキャンパス

国連SDGsの目標3.aや世界保健機関（WHO）のたばこ規制枠組条約に基づき、当社のキャンパスは100%禁煙を維持しています。

サポートする環境づくり

SCIIは、従業員にとって思いやりのある職場環境をつくるために、さまざまな方法を模索してきました。SCIIでは、社員が直接クライアントとの打ち合わせに参加したり、個人のスキルや強みを発揮する機会を多く設けるなど、社員が思いやりを持って働ける環境づくりを模索しています。

コラボレーションの文化を促進することは、チームワークや仲間同士の友好につながります。社員の生産性が向上するだけでなく、仕事への満足度も高まります。幸せなチームとは、革新的でチャレンジ精神旺盛なチームです。その結果、チームはより高いレベルで機能し、生産性とパフォーマンスを向上させます。

共通の目標を設定することで、社員同士のチームビルディングを促進します。チームビルディングをより良いものにするために、社員のモチベーションを高め、活力を回復させる楽しい方法のひとつが、企業チーム旅行です。今年、SCIIは各チームで実施し、社員同士がカジュアルに交流し、より良い形で絆を深めることができました。



チームによる社員の誕生日祝い



チームの遠足

SCIIでは、世界環境デー、国際ヨガデー、スポーツデーなど、通常の勤務時間外に行われるさまざまな活動やイベントに社員を参加させています。植樹や、クイズ、コンテスト、ゲームなどを通じて社員の意識を高め、意見や感想を共有するなど、ユニークな方法でこれらのイベントを祝っています。私たちは、生態系の回復と健康的な生活のために、人々を加速させ、増幅させ、巻き込んでいくことを全社員に呼びかけています。



世界環境デー記念式典

レクリエーション、エクササイズ、リカバリーの機会を全社員に提供

運動会のようなイベントは、常にチームビルディングの場であり、社員はチームメイトについて学び、効果的に交流するためのスキルを身につけることができます。



SCIIのスポーツ - 職場でのレクリエーション

また、SCIIは社員が家族と過ごす時間を確保することも大切にしています。ワークライフバランスの充実は、社員とその家族が共に過ごす時間の質を高めることで精神的にも肉体的にも恩恵を受けるため、長期的なサステナビリティを実現するためのソリューションとなるのです。

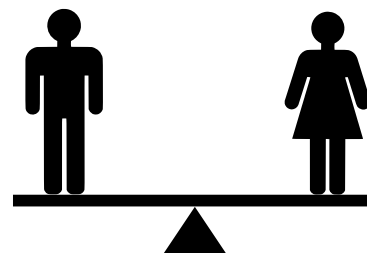


社員の子供たち



男女共同参画の実現

ここ数十年、男女平等と女性のエンパワーメントは進んできましたが、この分野ではまだまだ多くのことが必要とされています。

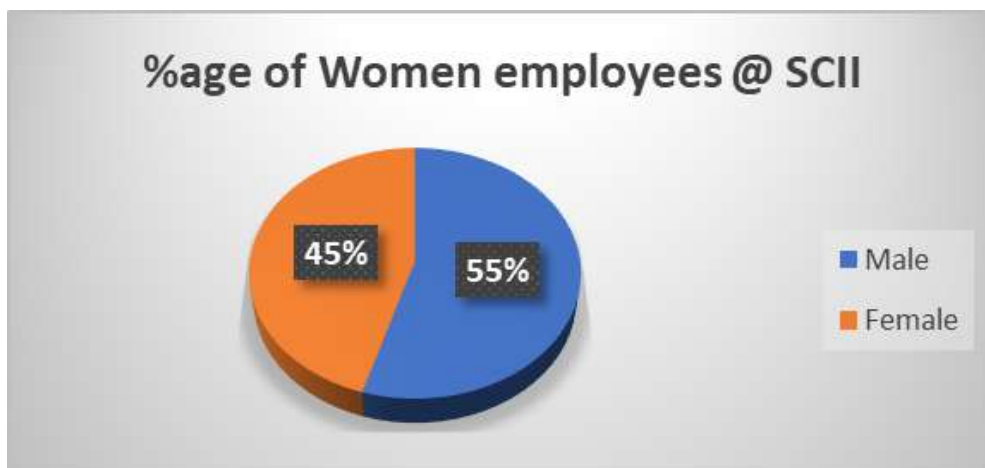


ジェンダー平等と女性のエンパワーメント

< 現在の実績 >

- ✓ すべての女性従業員への機会均等
- ✓ 安全で健康的な環境
- ✓ 産休から復帰した女性を支援する文化

SCIIは、女性にも男性と同等の権利と雇用機会を保障する社内方針と手続きを採用しています。女性の健康、教育、リーダーシップを促進・支援しています。2022年、SCIIは例年通り、スタッフの雇用において差別を行わないという方針を堅持しました。私たちは、資格、スキル、経験が、あらゆるレベルのスタッフの採用、配置、トレーニング、昇進に関する意思決定の基礎となることを、引き続き積極的に保証します。



プロジェクトリーダーやマネージャーなどの役職に女性が就くことを奨励し続け、2022年を通して女性が会社に多大な貢献をしていることを実感しています。

< 現在の実績 >

- ✓ プロジェクトに関わる重要な意思決定に女性を参加させたこと
- ✓ プロジェクトリーダーとして、個人でプロジェクトを進める機会を与えた



多くのプロジェクトで女性がリーダーになっている

私たちは、女性が優れたリーダーシップを発揮することが多いことを知っており、業界における長年の男女間の不均衡を是正するよう努力しています。現在の従業員のうち、女性は45%を占めています。男女比に若干の差はありますが、私たちはリーダー育成に差別はありません。国連ターゲット5.5に沿って、特に指導的立場にある女性の参加を積極的に推進し続けてきました。具体的には、社内で技術、経営、リーダーシップに関する研修を行い、女性の専門的な能力開発を支援しています。さらに、女性従業員が会社の主導的な取り組みに参加することも奨励しています。



SCIIの女性社員



質の高い教育を確保し、すべての人の学習機会を促進する。

SCIIは、サステナビリティのイノベーションを推進する上で、従業員こそが最も重要な資産であり、リソースであると認識しています。SCIIは、さまざまな取り組みを通じて、従業員のスキルアップを継続的に目指しています。特定のスキルや技術に関する社内研修や、スキルアップのための他機関との提携など、さまざまな取り組みを行っています。

私たちは、社員が複数のスキルを身につけることを目標としています。マルチスキルを持つ社員は、自分の専門分野以外の新しい分野や部署で働くことができるため、新しいアイデアやイノベーションの可能性を広げることができます。

従業員のスキルアップ

SCIIは、社員が複数の仕事をこなせるようになるための教育を行うことを信条としています。社員は自分の役割を超えて、ビジネスのニーズに柔軟に対応できるようになるのです。

< 現在の実績 >

- ✓ 人材育成のためのスキルギャップを知ることができる
- ✓ 複数のプロジェクトを通じて、さまざまな技術を学ぶ機会

マルチスキルがいかに社員に有益であるか

- 従業員の個人的な目標を効率的に達成する
- 雇用の安定
- ビジネス全体に対する深い理解
- より良い成長の見通しと従業員の能力開発/既存のスキルの構築

マルチスキルがSCIIにどのように役立つか

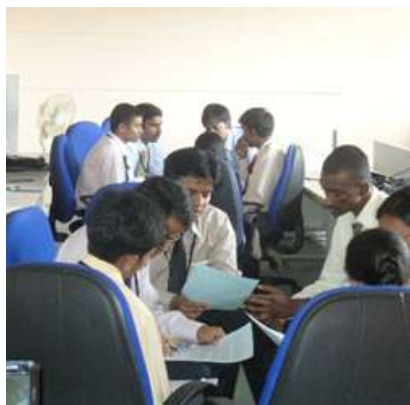
- 労働力の最適な活用
- 組織ニーズの把握
- プロジェクトや部門を超えた社員の容易な育成
- 生産性の向上と成果物の品質向上
- 柔軟で適応力のある人材



スキルアップのための技術研修

当社の人材開発計画には、入社時研修、テクニカルスキルマップや計画的なソフトスキルによる従業員参加、また必要に応じて環境・安全トレーニングが含まれています。

2022年、SCIIは引き続き若い世代のスキル開発を促進し、国連SDGsのターゲット4.3および4.4に貢献します。私たちは、マルチスキルが雇用適性にとって重要な要素であると考え、技術、創造、問題解決のスキルをブレンドして伝授することに努めています。このことが、受講生により良い経済的機会をもたらし、ひいてはすべての人に進歩をもたらすと強く信じています。



マルチスキルアップのためのOJT

新卒者、長期休職者への質の高い教育

教育は、他の多くのSDGsの達成に不可欠なものです。人々が質の高い教育を受けることで、循環する貧困から脱却するチャンスを得ることができます。また、教育は、人々がより健康で持続可能な生活を送るための力を与え、男女間の不平等を軽減します。

< 現在の実績 >

- ✓ 技術習得に関心のある新卒者を対象とした少人数制のトレーニング。
- ✓ マンツーマンの集中トレーニング

SCIIは、新卒者だけでなく、過年度に学位を取得した方にも就労の機会を提供しています。2022年のトレーニングプログラムでは、例年通り、学生に企業社会への洞察力と、就職面接で成功するための自信を提供しました。

SCIIは、IT分野での視野を広げるために、ソフトウェアエンジニアリングの資格取得コースを提供し続けています。私たちは、就職に必要なスキルや市場に関連するスキルを身につけることに情熱を注いでいます。私たちが関わる学生は、個人的な経験を受け、多様な評価を通して自分の能力を試し、関連する資格を得ることができます。

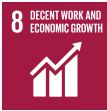


卒業生への技術指導

地域社会への配慮

- 包括的で持続可能な経済成長の促進

関連する国連SDGsの目標



持続的、包括的かつ持続可能な経済成長、完全かつ生産的な雇用、およびすべての人のための働きがいのある仕事を促進する。

- 8.3 生産活動、ディーセント・ジョブの創出、起業家精神、創造性、イノベーションを支援し、金融サービスへのアクセスを含め、零細・中小企業の正規化と成長を促進する開発指向の政策を推進する。
- 8.5 2030年までに、若者と障害者を含むすべての女性と男性のための完全かつ生産的な雇用とディーセント・ワーク、および同一価値労働に対する同一賃金を達成する。
- 8.6 2020年までに、雇用、教育、訓練を受けていない若者の割合を大幅に減少させる。
- 8.10 国内金融機関の能力を強化し、すべての人のための銀行、保険、金融サービスへのアクセスを奨励し、拡大する。



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

- 17.7 相互に合意した譲許的条件及び特惠的条件を含む有利な条件で、途上国に対する環境に優しい技術の開発、移転、普及及び伝播を促進する。
- 17.14 持続可能な開発のための政策一貫性を強化する。
- 17.17 効果的な公的、官民、および市民社会のパートナーシップを奨励し、促進し、パートナーシップの経験と資金調達 戦略に基づく。



都市と人間居住区を包括的で安全、かつ弾力的で持続可能なものにする。

- 11.a 国家および地域の開発計画を強化することにより、都市部、都市周辺部、農村部の間の経済的、社会的、環境的なつながりを積極的に支援する。



持続可能な未来を創る

国連は、働きがいのある仕事を行う機会を基本的人権として認識しています。働きがいのある仕事と経済的機会を促進することは、SDGsの成功の礎であり、貧困の緩和と健康と福祉の促進における進歩の達成に不可欠です。SCIIは、支援的で公平な環境の中で有意義な仕事を提供することで、国連SDGsの目標8に貢献する。私たちは、同一労働同一賃金と、キャリアアップの機会への公正なアクセスを確保します。また、産業視察や技術研修を通じて地元の新卒者に機会を提供し、より広いコミュニティの発展にも注力しています。



大学生のための産業体験

< 現在の実績 >

✓ 専門学校生に企業視察の機会を提供

SCIIの企業視察は、書籍や講義だけでは得られない、優れた実践的な知識を学生に提供します。学生はSCIIのITエキスパートと交流し、理論的な知識と実践的なアプリケーションの間のギャップを埋めるようになります。また、SCIIが主催する機会を通じて、学生は対人関係やチームワークの能力を高めることができます。さらに、企業とつながるための重要なネットワーク・プラットフォームとしても機能しています。



企業視察



雇用機会の創出と質の高い教育

私たちが「良き市民」であり「良き責任」であるとする原則は、本業の枠を超え、地域社会にも及んでいます。この点に関する私たちのアプローチは、次の2つです。

- (a) 私たちの事業が地域社会に与えるあらゆる悪影響を最小限に抑えること、および
- (b) 地域社会に積極的な変化をもたらすこと。



雇用の創出とITスキルの向上

< 現在の実績 >

- ✓ 工学部卒業生に新たな雇用機会を創出する
- ✓ 卒業生のITスキル能力を向上させる



大学とのR&Dプロジェクト

適切なスキルとコンピテンシーを持つ人材は、ITサービス組織の基盤を形成しています。インドIT業界の課題は、常に、急速に変化する業界の力学に十分迅速に対応することです。私たちは、人材を育成し、その可能性に応じてSCIIで良い機会を提供することが大切だと考えています。



Address : Plot No : Spl-17, Antharasanahalli,
KSSIDC Industrial Area Estate,
2nd Stage, (KSSIDC HandTool Layout),
Madhugiri Road, Arakere Post,
Tumakuru District, Karnataka,
India - 572106
Phone : +91 816-221-1724
Email : info@scii.in